



ツイストペアケーブル分配延長器

**KE102CS**

**取扱説明書**

お買い上げいただき誠にありがとうございます。

製品をご使用される前に必ずお読みください。

# ご使用上の注意

ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みください。  
お読みになった後は、必ず製品の近くの見やすいところに大切に保管してください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

## 絵表示の説明

- 必ずしてほしい行為  
(強制、指示行為) を示す記号



指示



電源プラグをコンセントから抜く

- してはいけない行為  
(禁止行為) を示す記号



禁止



水ぬれ禁止



水場での使用禁止



分解禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

- 万一、製品の不具合や停電などの外的要因で、映像や音声の品質に障害を与えた場合でも、本製品の修理以外の責はご容赦願います。



# 警告

## ◆次のような異常が発生したときは、すぐに使用をやめてください

火災や感電の原因になります。

- ・煙が出ている、へんな臭いや音がするなどの異常のとき。
- ・内部に水や物が入ってしまったとき。
- ・落としたり、カバーが破損したとき。
- ・電源ケーブルが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。



このようなときはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、本製品を設置した業者又は当社に修理を依頼してください。  
お客様ご自身が分解や修理することは危険です。絶対にやめてください。

## ◆不安定な場所に置かないでください

ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。  
落ちたり、倒れたりしてケガの原因となります。



## ◆表示された電源電圧(交流100V)以外で使用しないでください

火災や感電の原因となります。



## ◆内部に物を入れないでください

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどが入ると、  
火災や感電の原因となります。



## ◆ぬらさないでください

火災や感電の原因となります。



## ◆雷が鳴り出したら、電源ケーブルや本体にさわらないでください

感電の原因となります。



## ◆本体のカバーは外したり、改造しないでください

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。

内部の点検・修理の際は、本製品を設置した業者または当社にご連絡ください。



## ◆電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください

ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。

また、たこ足配線はしないでください。



## ◆電源ケーブルを傷つけないでください

電源ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- ・電源ケーブルを加工しない。
- ・電源ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- ・電源ケーブルの上に本体や重いものをのせない。
- ・電源ケーブルを熱器具に近づけない。





## 注意

### ◆次のような場所には置かないでください

火災や感電の原因となることがあります。

- ・ 湿気やほこりの多いところ
- ・ 油煙や湯気のあたる場所
- ・ 熱器具の近くなど
- ・ 窓ぎわなど水滴の発生しやすい場所



### ◆通風孔をふさがないでください

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



### ◆移動する時は、電源プラグや接続ケーブル類をはずしてください

接続したまま移動するとケーブルに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。



### ◆ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となることがあります。



### ◆本製品の上に重い物を置かないでください

本製品の上に重い物や本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりしてケガの原因となることがあります。



### ◆長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグにほこりがたまり、火災や感電の原因となることがあります。



### ◆電源プラグは電源ケーブルの部分を持って抜かないでください

電源ケーブルを引っ張ると電源ケーブルに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。電源プラグの部分を持って抜いてください。



### ◆他の機器と接続する時は、それぞれの取扱説明書に従ってください

指定以外のケーブルを使用したり延長したりすると発熱し、火災ややけどの原因となることがあります。



# 目次

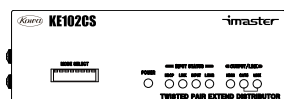
1. 本製品について.....	6
1-1. 製品構成.....	6
1-2. 製品概要.....	7
1-3. 特長.....	7
1-4. ブロック図.....	7
1-5. 使用例.....	8
2. 各部の名称と機能.....	9
2-1. 前面パネル.....	9
2-2. 背面パネル.....	10
3. ケーブルの接続.....	11
3-1. ツイストペアケーブルの接続にあたっての注意及び警告事項.....	11
3-2. ツイストペアケーブルの準備.....	12
3-3. RS-232C ケーブルの接続.....	13
4. DIP スイッチによる設定について.....	14
4-1. EDID 優先切換.....	14
4-2. 長距離モード自動/手動設定.....	14
4-3. 動作モード手動設定.....	14
4-4. RS232C 返信設定.....	15
5. 当社製ツイストペアケーブル延長器との接続について.....	15
6. 本製品の固定について.....	16
7. 仕様.....	17
8. こんなときは.....	18

## 1. 本製品について

### 1-1. 製品構成

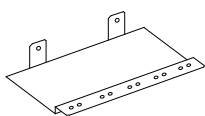
本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お使いになる前に必ず本取扱説明書をお読みに  
なり、本製品に関してご理解いただいた上でお使いください。また、梱包内容を確認し、本体と全ての付属品  
が入っていることをご確認ください。

#### 本製品の梱包内容

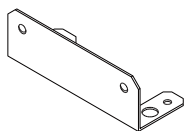


KE102CS (本体)

#### 付属品



ケーブルクランプ金具 1個



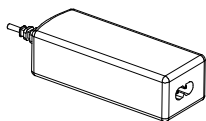
本体固定金具 2個



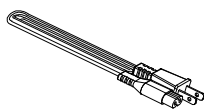
DC プラグ固定金具 1個



ゴム足 4個



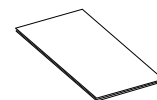
専用ACアダプタ 1個



電源ケーブル 1本



保証書 1通



取扱説明書 1冊(本書)

#### ■商標について

HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia InterfaceはHDMI Licensing LLCの商標または登録商標で  
す。また、各社の商標、製品商標に関しては特に注記のない場合でも、十分にこれを尊重いたします。

## 1-2. 製品概要

本製品は入力された CAT5 D 信号を、HDMI 信号 (4K/30Hz RGB/YCbCr 4:4:4 8bit もしくは 4K/60Hz YCbCr 4:2:0 8bit までの HDMI 信号) と、CAT5 D 信号 (4K/30Hz RGB/YCbCr 4:4:4 8bit もしくは 4K/60Hz YCbCr 4:2:0 8bit までの HDMI 信号、100Mbps までの LAN 信号、38,400bps までの RS-232C 信号) に、同時出力できるツイストペアケーブル分配延長器です。CAT5e (STP) /CAT6 (UTP) /CAT6A ケーブルにて、機器間を最大 150m※1 まで延長して接続することができます。HDCP (High-bandwidth Digital Content Protection System) Rev1.4/2.2 に対応しておりますので、著作権保護コンテンツの延長が可能です。また、本製品は小型・軽量・省エネ設計であるため、様々な場所に設置することができます。

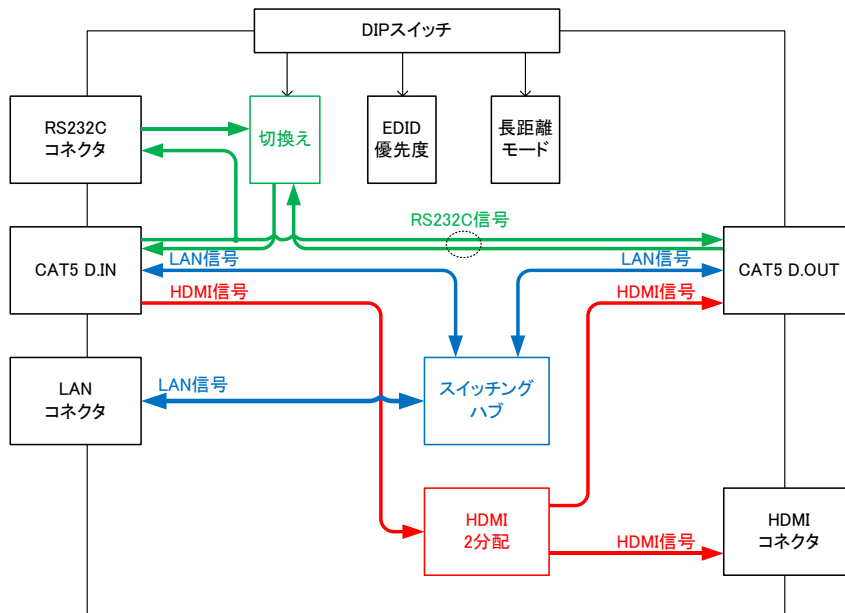
## 1-3. 特長

- ・ツイストペアケーブルで再延長可能なカスケード型分配器
- ・HDMI/DVI 信号、RS-232C 信号、100Mbps の LAN 信号を CAT5e (STP) /CAT6 ケーブルにて最大 150m 延長可能※1
- ・480p~4K/30Hz RGB/YCbCr 4:4:4 8bit もしくは 4K/60Hz YCbCr 4:2:0 8bit までの HDMI 信号を伝送可能
- ・HDCP1.4/2.2 対応
- ・LAN 通信は接続された全ての機器間で通信が可能
- ・RS232C 信号は CAT5 D コネクタ及び RS232C コネクタからの返信を選択可能
- ・入出力の CAT5 D 延長信号の信号品質を LINK LED にて 3 段階で表示
- ・当社製のツイストペアケーブル延長送信器/受信器と接続可能 ※2
- ・小型、軽量、省エネ設計

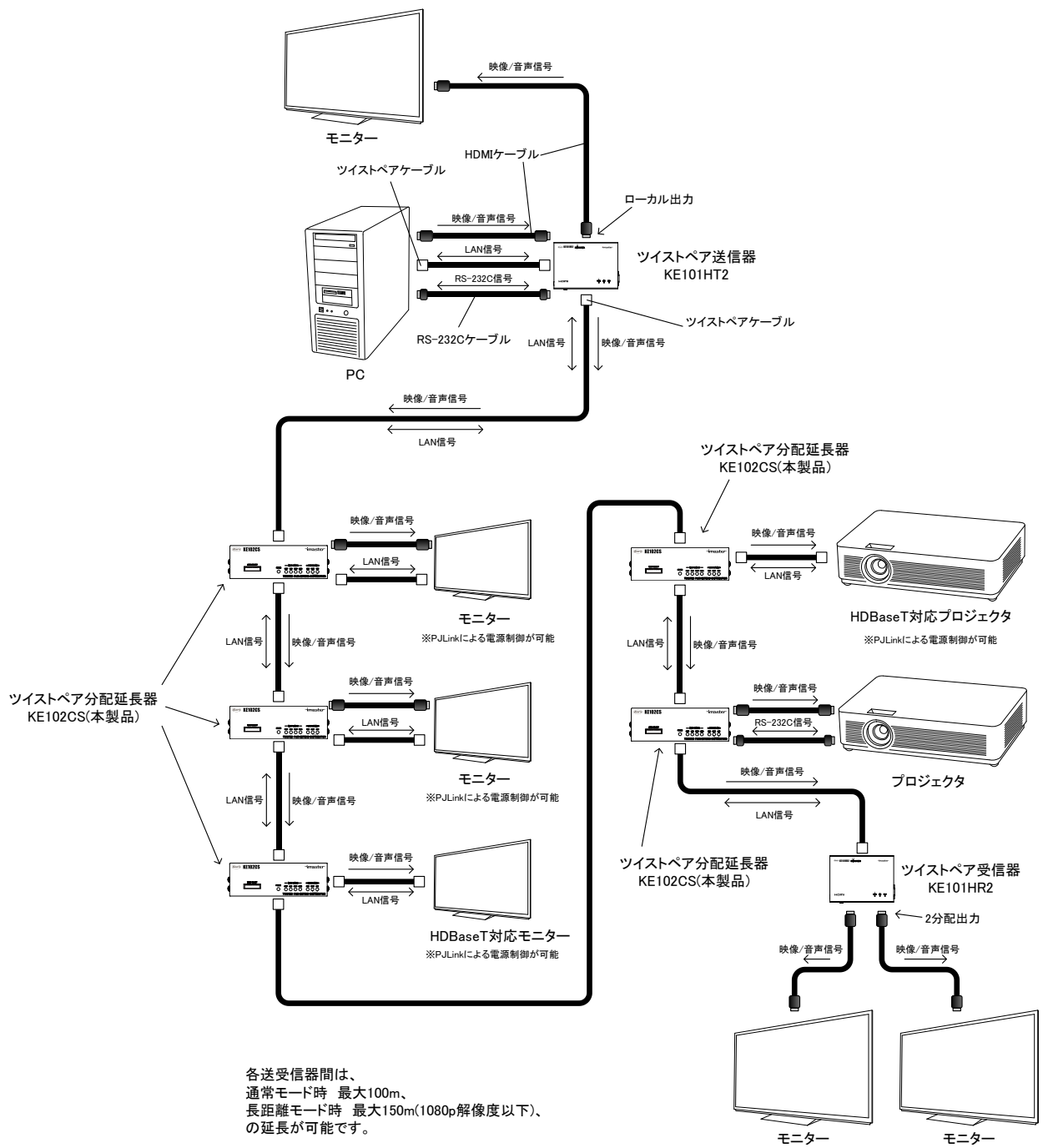
※1 長距離モード時、1080p 以下の解像度となります。詳細は“4-2. 長距離モード自動/手動設定”を参照してください。

※2 接続可能な機種については、“5. 当社製ツイストペアケーブル延長器との接続について”を参照してください。

## 1-4. ブロック図



1-5. 使用例

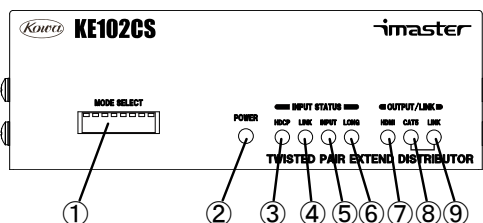


KE102CSをカスケード接続して使用する場合は、8段までを目安としてください。カスケード接続したKE102CSと当社製ツイストペアケーブル4分配器KE104BDを組み合わせて使用する場合、KE104BDのカスケード段数は3段までを目安としてください。また、初段の機器から最も遠い延長器までの距離は900m以内を目安として使用してください。



## 2. 各部の名称と機能

### 2-1. 前面パネル



#### ① DIP スイッチ

本製品の動作を設定します。詳しくは“4. DIP スイッチによる設定について”を参照してください。

#### ② POWER LED

本製品が通電している場合、LED が点灯します。

#### ③ HDCP LED

本製品に HDCP によって保護された DVI/HDMI 信号が入力され、HDCP 認証が成功している場合に点灯します。

#### ④ LINK LED (CAT5 D. IN 側)

本製品と接続する当社製ツイストペアケーブル送信器とのリンク状態とその信号品質を表示します。信号品質は映像伝送中にご確認ください。

LED の点灯状態	リンク品質	詳細
消灯	リンクなし	リンクが確立していない状態です。
赤色点灯	低	リンク品質が低い状態です。この状態では時々映像が途切れるなどの現象が発生する可能性があるため、ツイストペアケーブルを品質の良いものに変更する、延長距離を短くする、長距離モードを使用する、などの対応が必要になります。
オレンジ色点灯	並	これらの状態ではリンク品質に特に問題はありません。
緑色点灯	良い	

LED が赤色に点灯した場合は、リンク品質が低い状態です。この状態では時々映像が途切れるなどの現象が発生する可能性があるため、ツイストペアケーブルを品質の良いものに変更する、延長距離を短くする、長距離モードを使用する、などの対応が必要になります。

また、CAT5e (STP) ケーブルにて 4K×2K 映像を伝送する場合は、LINK LED の状態が緑またはオレンジ表示であってもケーブル長を 70m 以下としてください。70m を超えると映像が途切れたり、映像にノイズが発生する場合があります。また、CAT6 (UTP) ケーブルでの 4K×2K 映像伝送は推奨しません。

#### ⑤ INPUT LED

CAT5 D. IN からの HDMI 信号内の 5V 信号を検出して点灯し、5V 信号が検出されない場合には消灯します。

#### ⑥ LONG LED

CAT5 D. IN 側のリンクの動作モードを表示します。消灯している場合は通常モード、点灯している場合は長距離モードで接続しています。

#### ⑦ HDMI LED

本製品の HDMI コネクタから DVI/HDMI 信号を出力している場合に点灯します。

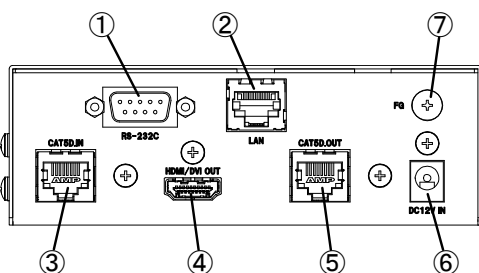
#### ⑧ CAT5 LED

CAT5 D. OUT 出力から DVI/HDMI 信号を出力している場合に点灯します。

#### ⑨ LINK LED (CAT5 D. OUT 側)

本製品と接続する当社製ツイストペアケーブル受信器とのリンク状態とその信号品質を表示します。信号品質は映像伝送中にご確認ください。LED の表示については、④LINK LED と同じです。ただし、本製品とツイストペアケーブル受信器 KE101DR2、KE101ER、KS-0002-20-R と接続すると、リンク品質が取得できず、常に LED が緑表示となる場合があります。この場合は受信器側の品質表示をご確認ください。

## 2-2. 背面パネル

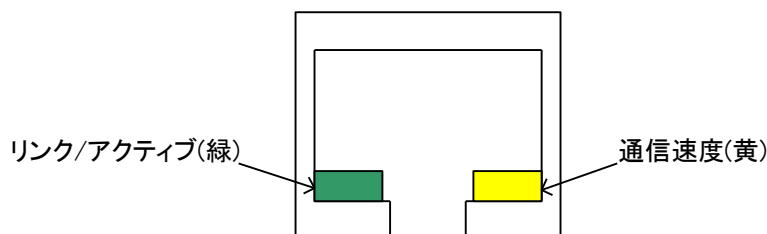


### ① RS-232C コネクタ (DSUB9 ピン オス座 インチネジ)

RS-232C ケーブルを接続します。送受信器間で、最大で 38,400bps のシリアル伝送が可能です。ケーブルの結線については、“3-3. RS-232C ケーブルの接続”を参照してください。

### ② LAN コネクタ (RJ-45)

LAN ケーブルを接続します。送受信器間で、最大で 100Mbps までの LAN 通信が可能です。Auto MDI/MDI-X 機能に対応しています。また、コネクタの LED は通信の状態を表します。



LED	LED 状態	LAN 通信状態
リンク/アクティブ	消灯	リンクなし
	点滅	リンクありで TX/RX アクティブ
	点灯	リンクあり
通信速度	消灯	10Mbps
	点灯	100Mbps

また、本製品はスイッチングハブ機能を搭載しておりますので、本製品と接続された全ての機器間で LAN 通信が可能となります。

### ③ CAT5 D. IN コネクタ (RJ-45 コネクタ)

当社製ツイストペアケーブル延長送信器とツイストペアケーブルで接続することにより、DVI/HDMI 信号、RS-232C 信号、100Mbps までの LAN 信号を CAT5e (STP)/CAT6 (UTP)/CAT6A ケーブルで最大 150 m 延長することができます。ケーブル結線については、“3. ケーブルの接続”を参照してください。また、接続可能な機器については“5. 当社製ツイストペアケーブル延長送信器との接続について”を参照してください。

### ④ DVI/HDMI 出力コネクタ (HDMI TypeA コネクタ)

DVI/HDMI 信号を出力するコネクタです。接続するケーブル長は 2 m 以内としてください。

### ⑤ CAT5 D. OUT 出力コネクタ (RJ-45 コネクタ)

当社製ツイストペアケーブル受信器とツイストペアケーブルで接続することにより、DVI/HDMI 信号、RS-232C 信号、100Mbps までの LAN 信号を CAT5e (STP)/CAT6 (UTP)/CAT6A ケーブルで最大 150 m 延長することができます。ケーブル結線については、“3. ケーブルの接続”を参照してください。また、接続可能な機器については“5. 当社製ツイストペアケーブル延長器との接続について”を参照してください。

### ⑥ DC5V IN

付属の専用 AC アダプタを接続します。

### ⑦ FG

アースを接続してください。

### 3. ケーブルの接続

#### 3-1. ツイストペアケーブルの接続にあたっての注意及び警告事項

##### ◆警告

・CAT5 D コネクタには対応製品以外絶対に接続しないでください。本製品および相手機器が故障する原因となります。またその場合に発生した損害に対して、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

##### ◆注意

・“7.仕様”に記載されている最大延長距離を上回りますと、映像や通信が途切れることがあります。最大延長距離以上でのご使用は、当社のサポート対象外となりますのでご注意ください。

・本製品には、当社確認済みツイストペアケーブルのご使用をお勧め致します。また、その他のツイストペアケーブルをご使用する際にはツイストペアケーブルの特性に注意し、十分にご理解いただいた上でご使用ください。

・ノイズの多いAC電源に本体を接続すると、伝送に障害の発生する場合があります。この場合はACコンセント型のノイズフィルタ等を用いて、正常な電源でご使用ください。

##### ◆ツイストペアケーブル配線工事の注意点

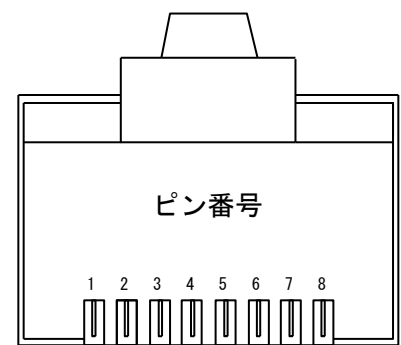
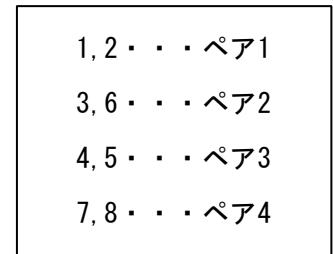
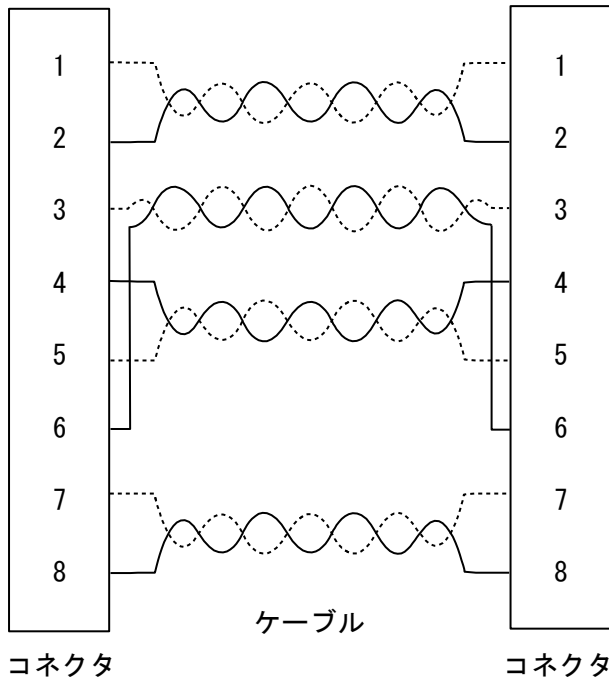
- ・ツイストペアケーブルを強く引っ張らないでください。
- ・ツイストペアケーブルはゆるやかに曲げてください。
- ・ツイストペアケーブルの結線はきつくしないでください。
- ・ノイズ源からは隔離してください。電源ケーブル等のノイズ源には近接させないでください。
- ・送信器—受信器間は、1本のツイストペアケーブルで接続していただくことを推奨します。延長距離が長い場合にケーブルの途中に中継コネクタ等を使用すると、伝送に障害がでる可能性がありますので、中継コネクタ等をご使用になる場合は、ケーブル敷設を行う前に事前の動作確認をしていただくことを推奨します。
- ・送信器—受信器間のツイストペアケーブルを束ねたり、折りたたまないでください。信号が干渉して伝送できない場合があります。また、他のケーブルと束ねることも伝送に障害の出る可能性があるため、お避けください。ツイストペアケーブル延長器を複数セットでご使用になる場合も、ツイストペアケーブル同士が長距離にわたり近接しないように、少しでも離して敷設してください。設置現場の状況により、長距離にわたり近接して敷設する必要がある場合にはSTPケーブルをご使用ください。UTPケーブルよりもSTPケーブルの方が干渉や外部ノイズに強い傾向があります。
- ・ツイストペアケーブルは、ストレートケーブルを使用してください。
- ・送受信器間をツイストペアケーブルで接続した後、専用ACアダプタを接続します。本製品に電源スイッチはありません。

##### 参考データ

当社確認済みツイストペアケーブル					
メーカー	規格	型名	ケーブル直径	最小曲げ半径	引っ張り強度
岡野電線	CAT5e (STP)	OKTP-E5-0.5X4P-SA	約 6.5mm	51mm	110N (11.21kgf) 以下
	CAT6 (UTP)	OKTP-6-AWG24X4P	約 6.5mm	24mm	110N (11.21kgf) 以下
通信興業	CAT6A	TSUNET-10GE-LA AWG24-4P	約 7.6mm	60.8mm	110N (11.21kgf) 以下

### 3-2. ツイストペアケーブルの準備

送信器—受信器を接続するツイストペアケーブルには、CAT5e (STP)、CAT6、または CAT6A ケーブルを使用し、ストレートに結線します。以下にストレート結線図を示します。



一般によく使用される配線 (TIA/EIA-568B) を以下に示します。



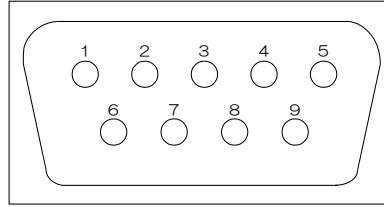
#### TIA/EIA-T568B (ストレート)

1番ピン	白 (橙)	-----	1番ピン	白 (橙)
2番ピン	橙	—————	2番ピン	橙
3番ピン	白 (緑)	-----	3番ピン	白 (緑)
4番ピン	青	—————	4番ピン	青
5番ピン	白 (青)	-----	5番ピン	白 (青)
6番ピン	緑	—————	6番ピン	緑
7番ピン	白 (茶)	-----	7番ピン	白 (茶)
8番ピン	茶	—————	8番ピン	茶

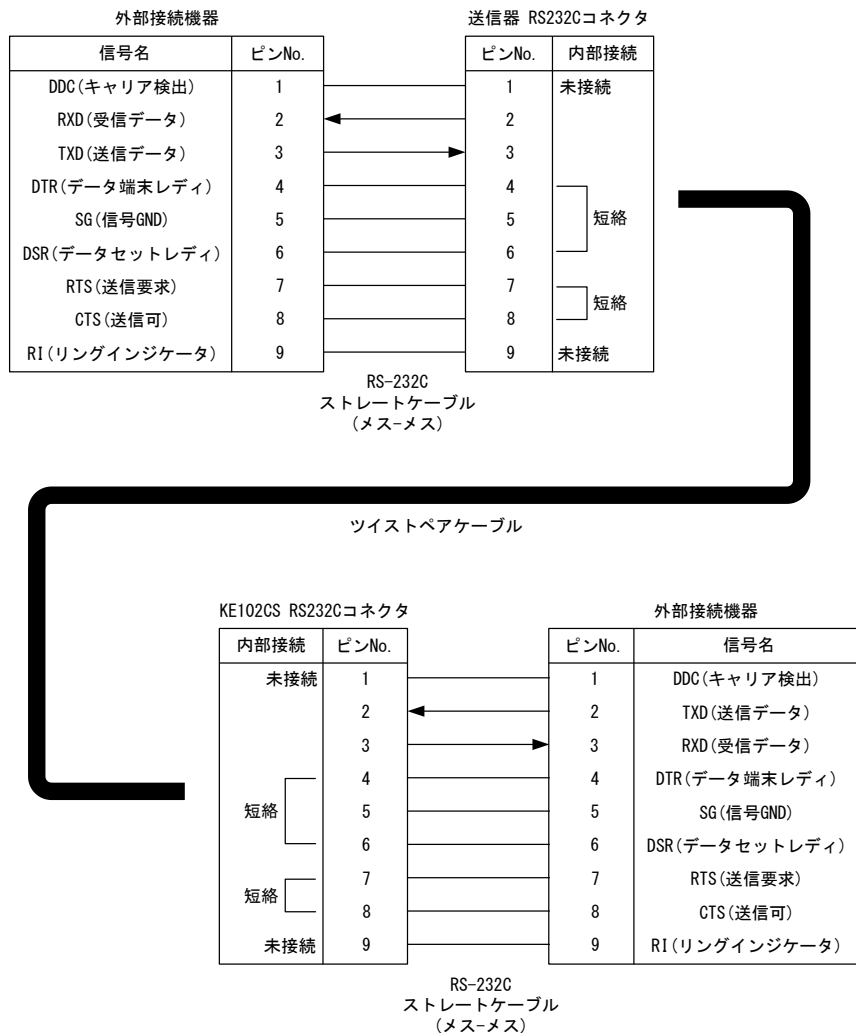
### 3-3. RS-232C ケーブルの接続

本製品の RS-232C コネクタは以下のように内部接続されています。

#### コネクタピンアサイン



#### RS-232C 信号の流れ



本製品を当社の送信器の組み合わせで使用した場合、前後の RS-232C ケーブルはストレートケーブルを使用することを想定した設計となっています。PC とモデム/プリンタ等とを接続する場合は、ストレートケーブルを使用してください。PC と PC とを接続する場合、本製品と PC 間にはクロスケーブルを使用してください。最大ビットレートは 38,400bps となります。

## 4. DIP スイッチによる設定について

本製品の前面パネルの DIP スイッチには以下の機能が割り当てられています。DIP スイッチ変更後は、本製品の電源を入れ直してください。

DIP スイッチ No.	機能	出荷時設定
No. 1	EDID 優先切換	HDMI コネクタ優先
No. 2	長距離モード自動/手動設定	自動設定
No. 3	動作モード手動設定	通常モード
No. 4	RS232C 返信設定	RS232C コネクタと CAT5 D. OUT の信号を合成
No. 5		
No. 6	リザーブ (OFF でご使用ください)	-
No. 7	リザーブ (OFF でご使用ください)	-
No. 8	リザーブ (OFF でご使用ください)	-

### 4-1. EDID 優先切換

CAT5 D. IN 側に渡す EDID について、HDMI コネクタに接続された機器の EDID を優先とするか、CAT5 D. OUT 側に接続された機器の EDID を優先とするかを設定します。OFF で HDMI コネクタ側優先、ON で CAT5 D. OUT 側優先となります。この設定を変更した場合は、本体の電源を入れなおしてください。

### 4-2. 長距離モード自動/手動設定

本製品は、伝送映像の解像度が 1080p 以下の場合に延長距離を 150m までのばすことのできる長距離モードと、4K×2K の解像度に対応し、100m までの延長が可能な通常モードを選択することができます。

本製品の CAT5 D. OUT 側の動作モードについて、CAT5 D. IN 側の動作モードに自動で合わせるか、DIP スイッチにより動作モードを指定するかを設定します。自動で動作モードを切換える場合は、OFF に設定します。DIP スイッチで指定する場合は、ON に設定します。動作モードの指定は DIP スイッチ No. 3 で行います。

また、長距離モードに対応した伝送解像度については、以下の表を参照してください。

伝送解像度	延長距離の目安
640 × 480/60Hz、800 × 600/60Hz、1024 × 768/60Hz、1280 × 720/60Hz、1280 × 768/60Hz、1280 × 800/60Hz、1360 × 768/60Hz、1366 × 768/60Hz、1280 × 960/60Hz、1280 × 1024/60Hz、1400 × 1050/60Hz、1440 × 900/60Hz、1600 × 900/60Hz、1680 × 1050/60Hz、1920 × 1080/60Hz、480i/p、576i/p、720p、1080i、1080p/24Hz、1080p	150 m 以下
1920 × 1200 (RB)/60Hz、1600 × 1200、1080p (Deep Color)、4K × 2K	長距離モードでは、伝送距離が短い場合でも伝送できません。これらの信号を伝送する場合は、通常モードに設定し、100 m 以内でご使用ください。

**注意!** 長距離モードでは DeepColor の映像信号の伝送はできません。

### 4-3. 動作モード手動設定

DIP スイッチ No. 2 で手動設定とした場合について、CAT5 D. OUT 側の動作モードを設定します。OFF で通常モード、ON で長距離モードとなります。この DIP スイッチ設定は、DIP スイッチ No. 2 が ON のときのみ有効となります。

#### 4-4. RS232C 返信設定

CAT5 D. OUT 側からの RS232C 信号と、本製品の RS232C コネクタからの RS232C 信号をどのように CAT5 D. IN 側に返信するかを設定します。DIP スイッチ No. 4 と No. 5 の組み合わせにより、以下の 4 パターンの設定が可能です。

DIP スイッチ設定		RS232C 返信動作
No. 5	No. 4	
OFF	OFF	CAT5 D. OUT 側と RS232C コネクタ側の RS232C 信号を合成して CAT5 D. IN 側へ返信します。
OFF	ON	CAT5 D. OUT 側からの RS232C 信号のみを CAT5 D. IN 側へ返信します。
ON	OFF	RS232C コネクタ側からの RS232C 信号のみを CAT5 D. IN 側へ返信します。
ON	ON	CAT5 D. IN 側へ RS232C 信号の返信を行いません。

**注意!** RS-232C 信号を合成する場合は、各返信信号のタイミングが重複しないようにしてください。重複した場合は正常な RS-232C 通信ができなくなります。

#### 5. 当社製ツイストペアケーブル延長器との接続について

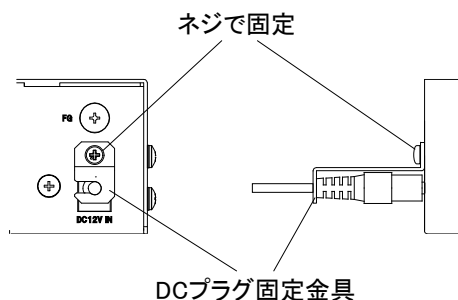
本製品と接続可能な当社製ツイストペアケーブル延長器を以下に示します (2016 年 10 月現在)。

機器	型名
ツイストペアケーブル受信器	KE101ER / KE101DR2 / KE101HR2
ツイストペアケーブル送信器	KE101ET / KE101DT2 / KE104DT / KE101HT2
ツイストペアケーブル分配器	KE104BD
スイッチャー	KSM0601HM2 / KSM0804HM2 / KSM0802HM2 KSM0804HM / KSM0803HM / KSM0802HM
スロットボード	KS-0200-20-R / KS-0002-20-S

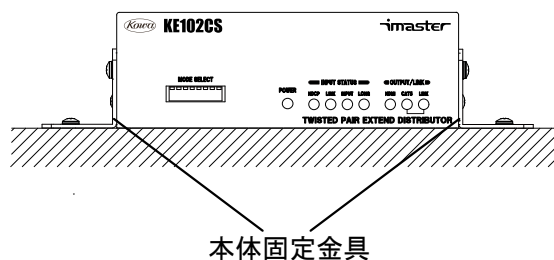
## 6. 本製品の固定について

ラックマウント金具(型名: KE 0101CR2-M1、KE 0101CR2-M2)を使用することにより、1Uのスペースに本製品を最大2台設置することができます。ラックマウント金具はオプションとなっております。ご注文される場合は当社営業部、または代理店までお問い合わせください。

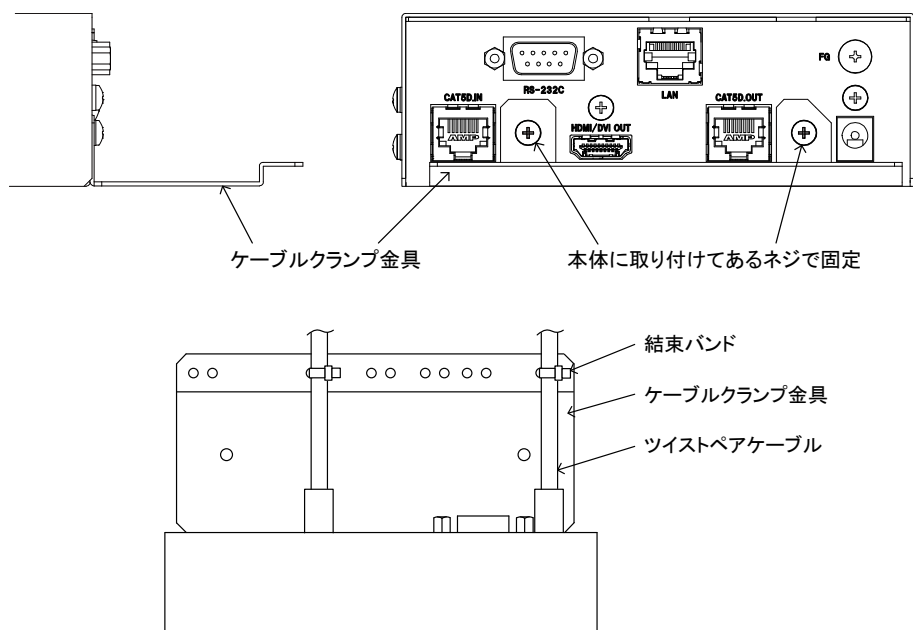
また、本製品にはDCプラグ固定金具が付属しており、これを使用してDCプラグを本体に固定することができます。以下の取り付け例を参考にDCプラグを固定してください。



本体を平らな場所に置いて使用する場合は、付属のゴム足を本体底面に貼り付けて使用してください。また、本体を平面に固定する場合は、以下の取り付け例を参考に本体固定金具を用いて設置面に固定してください。



ツイストペアケーブルを固定したい場合は、付属のケーブルクランプ金具を以下の取り付け例を参考に本体に固定した後、ツイストペアケーブルを付属の結束バンドでケーブルクランプ金具に固定してください。



特に本体の固定の必要がない場合は、付属のゴム足を本体底面に貼り付けてご使用ください。



## 7. 仕様

型名	KE102CS
入力信号	CAT5 D. IN : 1 系統 (当社製ツイストペアケーブル送信器に接続します)
出力信号	CAT5 D. OUT : 1 系統 (当社製ツイストペアケーブル受信器に接続します) HDMI/DVI : 1 系統
入出力信号	RS-232C(双方向) : 1 系統 LAN : 1 系統
入出力コネクタ	CAT5 D. IN、CAT5 D. OUT、LAN : RJ-45 HDMI/DVI : TYPE A コネクタ RS-232C : DSUB9 ピン (インチネジ オス座)
DVI	Rev. 1.0 シングルリンク UXGA/WUXGA(Reduced Blanking) までの解像度に対応
HDMI	DeepColor、3D 対応 CEC、ARC、HEC 非対応 480p~4K/30Hz RGB/YCbCr 4:4:4 8bit、4K/60Hz YCbCr 4:2:0 8bit
ピクセルクロック	25~297MHz
HDCP	Rev. 1.4/2.2
RS-232C	38,400bps 以下
LAN	10BASE-T/100BASE-TX、Auto MDI/MDI-X
最大延長距離 ※1	70m(4K×2K 通常モード、CAT5e(STP)ケーブル使用時) 100m(4K×2K 通常モード、CAT6A ケーブル使用時) 100m(1080p、WUXGA(Reduced Blanking)、UXGA 通常モード、CAT5e(STP)/CAT6(UTP)ケーブル使用時) 150m(1080p/60Hz 8bit 以下 長距離モード、CAT5e(STP)/CAT6(UTP)ケーブル使用時)
使用温湿度条件	温度:0~40°C 相対湿度:20~80%(結露しないこと)
電源電圧	DC12V(専用 AC アダプタ付属)
消費電力	約 18W
外形寸法	W130×D140×H44(mm) (コネクタ等突起物を含まず)
質量	約 750g(専用 AC アダプタを含まず)

※1 最大延長距離は使用ケーブルや環境によって変わりますので、保証するものではありません。また、CAT5e(UTP)ケーブルでの動作保証はできません。

以下のケーブルで最大延長距離の伝送を確認しております。

当社確認済みツイストペアケーブル		
メーカー	規格	型名
岡野電線	CAT5e(STP)	OKTP-E5-0.5X4P-SA
	CAT6(UTP)	OKTP-6-AWG24X4P
通信興業	CAT6A	TSUNET-10GE-LA AWG24-4P

## 8. こんなときは

現象	確認箇所	ここをお調べください	確認事項
映像が映らない 音声聞こえない	電源	専用 AC アダプタは接続されていますか？	本体の POWER LED が点灯していることを確認してください。
	HDMI 出力	接続を確認してください。	本体の HDCP LED が点灯/点滅していることを確認してください。
	CAT5 D 用 ツイストペア ケーブル	接続を確認してください。	本体の LINK LED が点灯していることを確認してください。
			ツイストペアケーブルの規格及び長さが対応しているか確認してください。
		ツイストペアケーブルと RJ-45 コネクタの圧着部がきちんと圧着されているか確認してください。	
	束ねていませんか？	ケーブルを束ねる場合は、STP ケーブルを使用してください。	
	伝送信号 解像度	伝送信号の解像度を 確認してください。	本体の設定が長距離モードであるとき、DeepColor の 1080p 信号、UXGA、WUXGA (Reduced-Blanking)、4K×2K 解像度の映像信号の伝送はできません。
その他	ケーブルの種類を確認 してください。	CAT5e (UTP) ケーブルをご使用の場合は、延長距離が大幅に短くなる場合がありますので、使用を推奨しておりません。	
	DVI 専用ディスプレイを 使用していませんか？	DVI 専用ディスプレイと HDCP2.2 対応機器の間に本製品を挿入すると映像が出力されない場合があります。	
RS-232C 通信が できない	電源	専用 AC アダプタは接続 されていますか？	本体の POWER LED が点灯していることを確認してください。
	本体 LED	LINK LED を確認して ください。	LINK LED が点灯していない場合は、“映像が映らない、 音声聞こえない”等に記載されている事項を確認し てください。
	DIP スイッチ	RS-232C の接続設定が 適切ですか？	DIP スイッチの設定を確認してください。
LAN 通信が できない	電源	専用 AC アダプタは 接続されていますか？	本体の POWER LED が点灯していることを確認してく ださい。
	本体 LED	LINK LED を確認して ください。	LINK LED が点灯していない場合は、“映像が映らない、 音声聞こえない”等に記載されている事項を確認し てください。
	LAN 関連	LAN コネクタの LED は 点灯していますか？	LAN が正常に接続された場合は、LAN コネクタの緑色 の LED が点灯/点滅しますのでご確認ください。
		本製品に接続する機器の IP アドレスは正常に設 定されていますか？	LAN で通信を行う場合は、接続する機器の IP アドレ ス、サブネットマスクを正しく設定する必要があります。 これらの設定を確認し、PING で通信状況を確認 してください。





東京営業：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-1 TEL. (03) 5651-7091 FAX. (03) 5651-7310  
大阪営業：〒541-8511 大阪市中央区淡路町 2-3-5 TEL. (06) 6204-6185 FAX. (06) 6204-6330

V1. 01/2016/11/11

※製品の仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。